

相生っ子

○本年度の相生教職員のため
一児童が主役の学校づくりと
ICT活用による学びの充実



令和3年10月8日 相生小学校 校長室だより

第21号 文責：岩佐隆之

気になる授業中の姿勢。今一度、「ピタ・ピン・ゲー」で正しい姿勢の保持を

出張等がない時は、毎日1・2回は、授業を参観しています。一生懸命、学習に取り組んでいる子がほとんどですが、気になるのが「授業中の姿勢」です。机に肘がついていたり、足が机から出ていたり、背中が丸まっていたり、中には机に手を伸ばして頭をつけている子もいます。ずっとそのままの姿勢ではありませんが、その都度、気がついたときに、担当教員も私も注意をしています。

そこで、4日（月）の朝会では、川邊先生のよい姿勢、悪い姿勢の実演を見ながら、気づいたことを相生っ子に尋ねました。多くの手が挙がり、どこがよくないのか、どんな悪い影響があると思うのか、発表し合いました。そして、次のような「正しい姿勢のメリット」があることをみんなで確認しました。

- 胸が開き、自然と呼吸が深くなるため、疲れにくくなり、集中力がアップする
- 肩こりや腰痛を防いだり、顔や体のゆがみを改善したりする
- 目の負担が減り、目が疲れにくくなる

よい姿勢＝両足を床につけ（ピタ）、背筋を伸ばし（ピン）、もたれかからない（ゲー）



これからも、よい姿勢を保つことを、「自分で意識して」学習に臨めるよう、声をかけていきます。

運動会のスローガン決まる！「全集中！笑顔の相生っ子～協力・応援・最後まで～」



学級で話し合った「運動会の学年のため」を代表委員会に持ち寄り、6年生と学級代表が話し合いました。出された意見をもとに6年生がまとめたのが、このスローガンです。全体練習の後で6年生が発表しました。学級会では、全ての学年で「盛り上げる工夫」についても話し合いました。ペットボトルのマラカス、応援の旗、プレゼント、テントやベランダの飾り、ポスター等、自分たちで運動会を盛り上げ、来校されるご家族にも喜んでもらおうと、張り切って取り組んでいます。当日は、競技だけでなく、飾り付けや応援もお楽しみに。

夏休みに描いた「交通安全ポスター」が、中学校前の道路に飾られています

秋の交通安全週間に向け、阿南警察署や交通安全協会相生分会が募集していたポスター。5年生を中心に19名の応募があり、全員分が相生中前の道路の両側に展示されています。スペースの関係で縮小されていますが、相生駐在所の西谷さんが設置してくださいました。



（裏面もご覧ください。）

28日(火)は身体測定と視力検査。30日(木)はマラソン前健診を行いました

昨年までは、2・3学期は身長・体重測定を行っていましたが、本年度からは、視力検査も行うこととしました。夏休み明けに、急激に視力が悪くなる子がいるためです。測定の結果は「けんこうカード」でお伝えします。また、マラソン前健診の結果もお知らせします。お子様の健康管理にお役立てください。何か気になることがありましたら、阿部養護教諭までご相談ください。



3年木育。ツルツルに磨き上げて、「自分だけのコースター」が完成しました

最初に、町林業ビジネスセンターを見学。町産材をふんだんに使った建物や町内で作っている木製品、木の種類による材質の違い等の説明を聞き、感触を確かめました。木育広場では、積み木や魚つり、コリントゲームや滑り台等のさまざまな遊びを体験しました。学校に帰り、いよいよコースター作りです。粗い目と細かい目の2つの紙やすりで、全体を磨き上げます。なかなか力のいる作業でしたが、助けていただきながら、どの子も納得のいくまで磨き上げていきました。最後に専用のニスを塗り、乾かして完成です。時間がたりなかったので、2つ目、3つ目は翌日に行いました。できたコースターは、家に持ち帰っています。木目を生かした手作りのコースターは味わいがあり、コップの底の跡さえ美しい模様に見えてきます。私も愛用しています。ご指導くださった町林業振興課の横田さんへのお礼の手紙を掲載します。

横田様。今日のコースター作り、とっても楽しかったです。とくに、丸くけずるところが楽しかったです。ぎりぎり2まい目ができたので、よかったです。お父さんも、コースター作りをやってみたいと言っていました。お父さんにも今日のことを話して、教えてあげたいです。

学校代表として、3名が郡科学経験発表会に参加し、堂々と発表しました

1日(金)に鷲敷小で開催され、3年瀧君と棟近君、5年徳永さんが参加しました。自らの経験や身近な疑問をもとに、「光に集まる虫の研究」「水でっぼうと水の力」「夏はどの部屋で過ごす快適か？」というテーマで研究し、時間をかけて実験や観察を行い、結果やわかったことをしっかりと自分の言葉でまとめています。緊張したと思いますが、指し棒を使ったり実演したりしながら、大きな声で発表できました。3人とも特選となりました。

他にも、1学期の授業や夏休みの自由研究で取り組んだ課題の郡審査が、次々に行われています。人権ポスター(2・4・6年)、生活科作品(1・2年)、科学作品(3~6年)、社会科選賞(3~6年)、作曲コンクール(5・6年)は審査が終わり、賞状が届き次第、朝会で表彰しています。県の審査まで進んでいる作品も多くあります。去年は審査会ができませんでした。相生っ子の活躍はうれしい限りです。ご家庭のご協力にも、感謝いたします。

(裏面もご覧ください。)

